



2022年10月25日

各位

会社名 株式会社ハピネス・アンド・デイ
 (東証スタンダード市場・コード3174)
 代表者名 代表取締役社長 田 篤史
 問合せ先 専務取締役 前原 聡
 電話番号 03-3562-7525

剰余金の配当(期末配当)に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおり2022年8月31日を基準日とする剰余金の配当(期末配当)を行うことを決議いたしましたので、お知らせいたします。

なお、本件は2022年11月29日開催予定の当社第32回定時株主総会に付議する予定であります。

記

1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2021年10月15日公表)	(ご参考) 前期実績 (2021年8月期)
基準日	2022年8月31日	同左	2021年8月31日
1株当たり配当金	7円50銭	同左	6円50銭
配当金の総額	19,073千円	—	16,555千円
効力発生日	2022年11月30日	—	2021年11月29日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 理由

当社は、株主の皆様への利益還元を企業経営の観点から極めて重要と考えており、継続的な安定配当を基本方針といたします。内部留保につきましては、経営体質の強化と新規出店等の設備投資等に活用し、収益基盤の強化・拡充を図ってまいります。配当性向につきましては、今後の事業展開、業績見通し等を総合的に勘案しながら、段階的に30%程度に引き上げてまいります。ただし、急激な経営環境の悪化による著しい業績低迷時を除き、1株当たり年間配当額15円を最低額といたします。

このような方針のもと、当事業年度におきましては、3期ぶりの黒字決算となる当期純利益89百万円を計上いたしました。引き続き不透明な事業環境が続くものと予想されることから、当期の剰余金の処分につきましては、直近の配当予想通り1株当たり期末配当を7円50銭(1株当たり年間配当額は15円00銭)とさせていただくことといたしました。なお、この場合の配当性向は42.4%となります。

(ご参考) 年間配当の内訳

基準日	1株当たり配当金(円)				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
当期実績		7円50銭		7円50銭	15円00銭
前期実績(2021年8月期)		8円50銭		6円50銭	15円00銭

以上